

令和4年9月29日

各報道機関文教担当記者 殿

日本海側“初”／全国5カ所目 摂食障害支援拠点病院に指定

このたび、金沢大学附属病院は、全国で5カ所目、日本海側では初めて摂食障害支援拠点病院（※1）としての指定を受け、令和4年10月3日（月）から摂食障害支援センターとしての活動を開始します。

摂食障害支援センターでは、摂食障害治療支援コーディネーターを配置するなど、予防、早期発見、急性期治療、慢性期・回復期の支援など、摂食障害に対する総合的な対策を強化します。

また、保健所や学校などの医療機関以外とも連携を強化し、地域や学校への研修・啓発活動を行い、摂食障害（※2）に対する理解・支援・治療を推進していきます。（図）

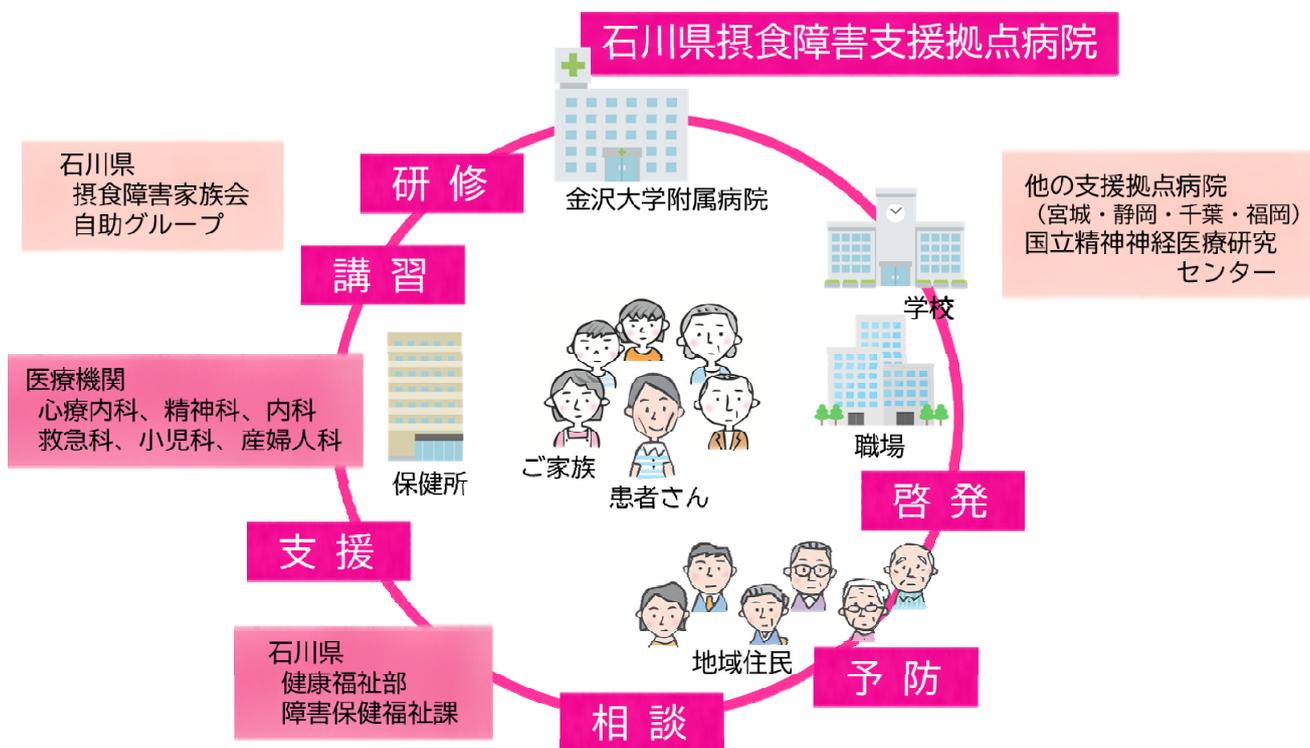


図 石川県摂食障害支援拠点病院におけるネットワークの概念図

【用語解説】

※1 摂食障害支援拠点病院

摂食障害対策の推進のため、平成26年度に厚生労働省事業として「摂食障害治療支援センター設置運営事業」が開始され、国立精神・神経医療研究センターが基幹施設（摂食障害全国支援センター）に指定された。その後、国内4カ所（宮城県、千葉県、静岡県、福岡県）に摂食障害支援拠点病院が設置された。

摂食障害支援拠点病院では、行政と連携し、摂食障害の相談・治療・支援，地域の医療連携，普及啓発に活発に取り組む。これまでに設置された4県では摂食障害患者の早期の相談や受診が促され，摂食障害を診療する医療機関が増え，ネットワークが構成されるなどの成果がみられている。

※2 摂食障害

摂食障害（拒食症，過食症など）は，国内の推定患者数が約22万人といわれている。拒食症（神経性やせ症）は身体的にも重篤化しやすく，生命が脅かされる疾患である。思春期の発症が多く，予防，早期発見，急性期治療，慢性期・回復期の支援などの総合的な対策が必要であるが，専門機関が非常に限られることが課題となっている。

【本件に関するお問い合わせ先】

■内容に関すること

金沢大学医薬保健研究域医学系精神行動科学 講師

金沢大学附属病院神経科精神科 医局長

内藤 暢茂

TEL：076-265-2307

FAX：076-234-4254

e-mail：nobunobu@med.kanazawa-u.ac.jp

■広報担当

金沢大学病院部総務課調査・広報係

岡部 聖

Tel：076-265-2000（内線：7423）

E-mail：hptyousa@adm.kanazawa-u.ac.jp